

**放課後児童クラブに  
仕様書どおり  
常勤支援員の配置を**



並木 敏恵  
議員

は、指定管理者と協議を進め、学校の授業の日において「1日3時間30分以上、かつ週5日以上勤務しているものをいう」など3点について常勤支援員の定義を定める協定を締結しました。この協定に基づき常勤支援員は96人です。

○市長

今後も指定管理者との一層の連携強化を図りながら、さらなる保育環境の向上と保育サービスの充実に努めます。

このほか

○SDGs 未来都市で、高齢者が安心して住み続けられる武里団地に

今年5月26日、放課後児童クラブ常勤支援員が募集要項仕様書と異なる状況が放置されているとして仕様書どおり常勤支援員の配置などを求め、住民監査請求が行われましたが、どう受け止めているのか。請求によれば、常勤支援員は1カ月の勤務時間が125時間以上（1日6時間）の64名で、93名以上配置できているという市とトライの主張とだいぶ異なるということです。トライの常勤支援員は何人、どのような勤務の人ですか。世間一般に常勤の中に6時間と3時間勤務の人がいることはあり得ない。安易に妥協し、保育の質を担保する仕様書を引き下げれば子どもの安全が守れない。仕様書どおりの配置を願うが市長の考えは。○**こども未来部長**  
住民監査請求については、真摯に受け止めています。また、常勤支援員について



昨年の放課後児童クラブの様子

**SDGs 未来都市について**



榛野 博  
議員

従来進めていた春日部市の

第2次春日部市総合振興計画が、内閣府の示すSDGs 未来都市に合致するため、評価されたのではないかと考えます。持続可能な社会の構築が社会全体の要請ではないだろうか。その中で、差別や性による不利益を解消させる目標として、ジェンダー平等を

実現しようと設定されています。性教育は、成長過程において、子どもたちに差別的な間違った認識を持たせないため、丁寧な教育が必要と考えます。春日部市として、小中学校において、子どもたちの理解を深め、ジェンダー平等を実現させるため、どのように取り組みを進めているのか伺います。

○学務指導担当部長

学習指導要領にジェンダーの教育という言葉は明記されていませんが、道徳や家庭科などの授業をはじめ、学校生

**敬老会について**



小久保 史博  
議員

活のさまざまな場面を通し、男女の性による違いや特性、相互理解、家庭の役割などについて学習することになっていきます。例えば小学校5、6年生の道徳では、異性との信頼関係を主題とした学習を通して、互いの良さを認め、学び合い、支え合いながら、より良い関係を築こうとする心を育んでいます。また、中学校家庭科では、家庭の基本的な働きを理解し、家事や育児の適切な役割分担などについて考えるところにも、家族や地域の人々との協力、協働の必要性を学んでいます。

今年の敬老会は、コロナの影響もあり、残念ながら中止となりましたが、敬老会参加対象者全員に、2千円の市内共通商品券を配布し、各家庭で個別にお祝いをお願いするという今までになかった手法を取らざるを得なかったことは皆さまご承知のところですが、商品券の配布事業はおおむね好評であったとお伺いしています。現金を配布するのではなく、商品券を配布することは、一つの事業で複数の効果を見込める大変よい取り組みであり、高く評価すべきことだと思えます。

例年の敬老会に費やされた金額と今回の商品券配布事業の規模は大きく違いますが、このコロナ禍においては、的を射た事業だったと思います。今この時期には難しいかと思いますが、今後の方向性について、例えば今年度と同じように商品券を配布するのか。配布するのであれば金額は同じなのか、減額か、増額か。また、地域ごとに開催するのか、文化会館で行う従来どおりの方法にするのか、さまざまなおまな選択肢があると思います。が、どのようにお考えですか。

○福祉部長

対象者の皆さまがご高齢であること、また、3密をもちます可能性が非常に高いことなどから、感染状況や対象者の方のご意向等も十分加味した上で慎重に判断していく必要があると考えています。

このほか

○今後のまちづくりについて

エコアクション21について



中川 朗  
議員

エコアクション21については、本市の行政計画を基礎とした二酸化炭素排出量などの削減目標値や、庁内各部署における行動目標を定め、それらについて半年ごとに達成状況を確認しつつ、外部審査や環境活動レポートの公表を行い、1年単位のPDCAサイクルとしての取り組みを行っていくとすることで、成果が大きいと期待できるものです。

本市では令和2年10月1日の認証取得を目指しているとのことですが、認証に向けた現在の手続きの状況などについて伺います。

○環境経済部長

昨年10月1日に市長による認証取得宣言を行い、11月21日に職員を対象とした研修を実施しました。その後、12月から2月までのトライアル期間の実施結果等を環境活動レポートとしてまとめ、令和2年4月16日に登録審査申し込

みを行っています。

今回の認証・登録には、段階的認証の手法を選択しており、企業会計、消防、小中学校・義務教育学校、指定管理者制度導入施設を除いた全組織を対象範囲としています。現在は、8月3日・4日に外部審査人による書類審査・現地審査を受審し、判定をいただいたところです。なお、令和2年8月末時点で、埼玉県内の自治体では本市が初の認証・登録となります。

このほか

○女性職員の活躍推進について

市役所本庁舎の建て替えについて



海老原光男  
議員

本年6月定例会での答弁では、市役所本庁舎の建て替えは計画どおり、本年度中に実施設計を終了し、来年度から建設を進めていくとの答弁がありました。

現在、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言は解除されていますが、経済

状況は、第2次世界大戦以後で最大の落ち込みとなつていきます。おのずと来年度以降の税収の落ち込みは測り知れないものとなります。

このため、市役所本庁舎の建て替え時期についても、慎重に見極めていくことが重要であると考えますが、計画どおりに進めていくのか、改めて伺います。

○総合政策部長

災害時における市役所の防災拠点としての機能充実は、市民の皆さまの安心安全に直結する重要なことと捉えており、本庁舎の早期の建て替えが必要であると考えています。

また、国の市町村役場緊急保全事業を活用すると、試算で約24億円の交付税措置が見込まれ、より確実にこの事業の活用を図るべく、早期に建設工事に着手していく必要があるものと考えています。

また、庁舎の建設は、大規模建設工事となることから、経済対策にもつながるものと考えており、計画どおり来年度に建設工事に着手していきたいと考えています。

このほか

○都市計画道路大場大枝線並びに武里内牧線について

春日部市放課後児童クラブの運営について



鈴木 一利  
議員

春日部市放課後児童クラブの指定管理者が株式会社トライグループとなり約1年半になります。これまでのトライグループによる運営について、本市はどのような見解でしょうか。また、仕様書の記載内容で誤解を与えてしまうようであれば改めていくことも重要ですが、指定管理者制度の中ではどのような見解でしょうか。そして、仕様書改定に向け、本市での常勤支援員の定義を含め、いつ頃どのような改定内容を考えていますか。

○こども未来部長

トライグループは夏休みのイベントなどで、自社の強みである教育スキルを発揮した事業を取り入れながら保育内容の充実を図り、子どもたちや保護者の方々からも評価をいただいています。

基本協定書には、児童クラブの管理に関し、特別の事情が生じたとき、また、協定に

定める事項について疑義が生じたときなどは、協議して定めることを規定しているため、市と指定管理者の双方で協議の上、内容を見直すことができるものと考えています。

保育活動に従事する支援員と施設管理に必要な支援員のそれぞれの役割と責務に基づき、雇用形態に応じた適切な配置基準を新たに示すことを協議しており、令和2年中には具体的な方向性を定めたいと考えています。

このほか

○春日部市教職員の育成につ



昨年の放課後児童クラブの様子



「空き家バンク登録外  
店舗改修支援型補助金」  
の拡充について



山口 剛一  
議員

これまでに申請のあった店舗のリノベーション費用の平均は、約80万円です。補助金額を経費の2分の1とすれば、補助金額は40万円になります。現在の補助金額の上限は30万円、補助対象は個人所有限定です。

春日部駅東口商店会連合会で行っている、埼玉県事業NEXT商店街プロジェクトに参加している不動産業を営む方々、そしてアドバイザーである商店街活性化の専門家も、地域の活性化における「空き店舗対策」とは、「空き店舗の貸店舗化」ということでした。

そこで、空き家バンク登録外店舗改修支援型補助金について、法人所有物件も対象とし、補助金額を引き上げる制度の拡充が必要だと思いが市の考えを伺います。

○都市整備部長  
制度の拡充に対する考え方



空き家バンク登録外店舗改修支援型補助金（チラシ）

ですが、庁内においては、商工団体などへのさまざまな支援策を実施している環境経済部との連携を図ります。

さらに、国や県による住宅関連の助成事業についても研究し、空き家等の既存ストックを活用し、まちづくりの視点を持った本助成制度を推進します。

また、利用者等のニーズや、コロナ禍における市内での今後の出店状況などについても注視していきたいと考えています。引き続き、制度の周知やPRに努め、利用者の増加を図ります。

100ミリ安心プランと  
三河川による  
水害軽減対策



水沼日出夫  
議員

いずれも排水先が新方川である本市管理の三河川の現状を踏まえ、それぞれ流域における、少しずつでも水害の軽減につながるような今後の計画、継続事業を伺います。

○建設部長

100ミリ安心プランの実施により、流れがよくなることから、三河川においても、浸水被害の軽減に一定の効果があるものと考えています。

安之堀川の流域では、現在、基本設計や工事に必要な測量を実施し、谷原第1公園付近の貯留量約1700㎡の雨水貯留施設を整備していきます。大沼地区においては、雨水管渠の整備を予定しています。また、安之堀川と新方川の合流部のボトルネック解消により、中央、谷原、大沼地区など上流域を含む流域全体の浸水被害の軽減が見込めることから、令和3年度より河道拡幅工事に着手していきます。

旧新方堀では、県道野田岩槻線の交差点付近から下流側の未整備区間を含む越谷市との境までの区間の基本設計を実施し、流下能力、維持管理に優れた構造形式及び施工方法などを検討していきます。

中之堀川の流域では、（仮称）新たな森公園に雨水流出抑制施設が計画されていることから浸水被害の拡大防止に寄与するものと考えています。

新方川の整備完成までの期間においても、引き続き適宜護岸の補修工事やしゅんせつを実施するなど、適正な維持管理に努めていきます。

コロナ禍における災害  
発生時の避難について



古沢 耕作  
議員

昨年10月の台風19号発生時には、本市として初めて避難勧告が発令され、市民の皆さまの記憶にまだはっきりと残っていることと思います。そこで、コロナ禍における、特に水害を想定した避難について、①最近の状況を受けて国の方針も変わり「避難の分散

化」を求めています。現段階での避難先の優先順位について伺います。②昨年12月定例会の私の一般質問で、避難所の一つ、藤塚小学校の県道側に非常用出入口を設置するよう要望し、その後、設置がされました。その経緯を伺うとともに、設置されたことは評価しつつ、もともと求めている緊急車両も通れる出入口を造るよう、改めて要望します。

○市長公室長

①各世帯でハザードマップ等を確認いただき、自宅での安全が確保できる場合は、垂直避難を、難しい場合は親戚や知人宅への避難や、大型商業施設等（イオンモール春日部、スーパービバホーム春日部店、ララガーデン春日部、ウエルガーデンエミナス春日部）の駐車場を活用した車中泊避難等の検討をお願いしています。なお、避難所へ避難する場合は感染症対策用品の携行をお願いしているところです。

○学校教育部長  
②安全管理や防犯面を勘案しつつ、対応を検討していますが、台風19号の状況を受け、本年6月に小学校隣の消防豊野分署との隣接部分に非常用出入口を設置したところです。

## 議 会 人 事

今定例会において、議会議出各種委員会委員等の一部に変更がありました。

## 総務委員会

副委員長

(新) 吉田 稔  
(旧) 古沢 耕作

## 広報広聴委員会

委員長

(新) 永田 飛鳳  
(旧) 古沢 耕作

委員

(新) 岩谷 一弘  
(旧) 古沢 耕作

## 図書室運営委員会

委員長

(新) 永田 飛鳳  
(旧) 古沢 耕作

委員

(新) 岩谷 一弘  
(旧) 古沢 耕作

## 市立医療センター運営委員会委員

(新) 山口 剛一  
(旧) 古沢 耕作

## 議席番号の変更

今定例会において、次のとおり議席番号の変更がありました。

○石川 友和 議員 7番 ↓ 8番	○水沼日出夫 議員 8番 ↓ 9番	○佐藤 一 議員 9番 ↓ 13番	○金子 進 議員 13番 ↓ 14番	○鬼丸 裕史 議員 14番 ↓ 15番	○滝澤 英明 議員 15番 ↓ 23番	○古沢 耕作 議員 19番 ↓ 2番	○酒谷 和秀 議員 2番 ↓ 3番	○榛野 博 議員 3番 ↓ 7番
----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	----------------------	---------------------

## 議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の本会議および委員会の傍聴につきましては、当面の間、できる限りお控えいただくよう、お願いしております。

本会議の審議の様子は、インターネット議会中継でもご覧いただくことができますので、ぜひご利用ください。

なお、傍聴される場合は、次の点にご協力をお願いいたします。

- ・マスクの着用
- ・手指消毒液の使用
- ・他の傍聴人との距離を空けて着席

皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

議会中継は  
市議会HP  
からどうぞ



## 編集後記

9月定例会は、コロナウイルス対策を十分に行い、開催しました。マスク着用や体温測定はもちろん、採決以外は議場内着席議員数を調整し、議場外の議員は各控室で議会中継を視聴、常任委員会は2委員会ずつ4日間に分散して開催するなど、3密対策を講じました。

コロナ禍により、今年は夏祭りや花火大会など、心躍る行事が中止となり、皆さんの笑顔を見る機会も減り、寂しく感じます。

先行きが不透明で、何かと気分が落ち込むこともあると思いますが、議会だよりがお手元に届く頃には季節も変わり、秋の夜空に輝くお月さまが心を和ませてくれることでしょう。この状況が早く落ち着いてくれることを願いつつ、多くの笑顔にまた会える日が来るまで、みんなで頑張つてまいりましょう。

これからも市民の皆さまにとりまして「読みやすい」議会だよりの発行に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

次の定例会は  
11月25日(水)  
開会予定です



## 広報広聴委員会

委員長 永田 飛鳳  
副委員長 坂巻 勝則  
委員 酒谷 和秀  
委員 榛野 博  
委員 水沼日出夫  
委員 今尾 安徳  
委員 木村 圭一  
委員 岩谷 一弘  
オプザーバー  
議長 佐藤 一  
副議長 鈴木 一利

〒344-8577

埼玉県春日部市中央六丁目2番地

春日部市議会

TEL 048-736-1111(代表)

内線3116